

個別施設計画

策定年月 R3.1

施設名	家畜衛生管理センター			所在地	久米郡美咲町北2272		
敷地面積	3,324.48 m ²			棟数	1 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	255.32 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	起立不能など特定の症状や特定の月齢で死亡した牛の牛海綿状脳症の検査を行う。						
【想定される自然災害】							
予想震度	5強		津波	-		浸水	-
建築規制	都市計画区域外						
エネルギー使用量 (2019年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)			
	58,333 kwh	19 m ³	43,200 m ³	613 ℓ			
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし 敷地内貸付地なし 敷地は畜産研究所用地の一部						

1 施設内建物の概況

名称	本棟	
築年(西暦)	2003年	
構造	鉄骨造 1階	
建築面積	265.72 m ²	
延床面積	255.32 m ²	
主要な用途 (室名等)	事務室 1室	20.50m ²
	採材室 1室	110.02m ²
	冷蔵庫 1室	124.80m ²
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備	
利用状況	高	
耐震性 ※1	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適
	中性化 ※3	
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

予防保全を図りながら、引き続き使用する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本棟	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本棟	予防保全				予防保全を図る。						

4. 概算費用

--